

令和3年度 管理運営業務点検報告書

対象施設	横浜市荏田西コミュニティハウス
対象期間	令和3年4月1日～令和4年3月31日
指定管理者	公益社団法人横浜市民施設協会
実施日	令和4年1月13日
点検方法	この業務点検は、別紙の業務点検結果シートの点検項目及び点検内容に基づき、指定管理者から提出された報告書類の内容審査及び実地でのヒアリングにより実施した。
講評	当施設での経理事務、利用者への接遇(苦情・要望対応)等は適切に行われ、施設内も整理整頓がなされており、施設の管理運営は概ね適正に行われていると認められる。
指摘事項	特になし
改善状況	
添付資料	業務点検結果シート(別紙)

業務点検結果シート(令和3年度総括)

施設名 横浜市荏田西コミュニティハウス

頻度	点検項目	点検内容	点検結果
毎月	利用料金収入実績	収入実績、見込額達成状況	
	利用者実績	開館日数、入館者数、利用層別利用数、居住区分別利用数、その他利用数	347日、22,281人
	会議室等稼働率	部屋別の稼働率	良好に稼働している
四半期	指定管理料の執行	指定管理料の支出金額、執行率	13,204,000円(100%)
		ニーズ対応費執行状況(品目、数量、金額)	
	自主事業実施状況	募集対象、事業名、開催回数、参加人員、経費、1人あたり参加費、講師謝金、事業計画書の自主事業計画との整合性	開催回数55回、計972人
	運営体制	館長、指導員(副館長)、スタッフの勤務実績	適性に管理されている。
	施設の管理状況	点検日時、点検状況 事業計画書どおりの適切な管理の実施(第三者への委託状況等)	適性に実施されている。
		修繕の実施状況	ワイヤレスマイクや会議室パーテーションの修繕を実施。
	備品	備品(I種)の購入・廃棄状況	なし
年1回	広聴、ニーズ把握	広聴(窓口、電話、ご意見箱、アンケート、市コールセンターへの意見・要望等)や利用者ニーズの把握状況と対応、掲示の有無等	常時ご意見箱を設置し、ご意見があった際は施設の回答を添えて館内掲示を行っている。アンケートも1月から2月にかけて実施。
	巡視点検	受付窓口の状況、館内の状況等	清潔さと整然さを保っている。
	利用方法	利用要綱や利用案内の内容、備付け状況等	適性に作成・運用・備え付けがされている。
	個人情報保護	個人情報保護取扱記事項の取組状況(研修の実施、誓約書の提出等)	研修実施済、誓約書提出済
	緊急時対策	緊急時対策マニュアルの作成・運用状況	作成済
	防犯・防災対策	防犯・防災対策マニュアルの作成・運用状況	作成済
		消防計画の作成・提出状況	作成・提出済
随時	保険	施設賠償責任保険への加入	加入済
	研修	職員等に対する研修の実施状況	接遇研修、個人情報研修、AED・消火器取扱研修、不審者対応研修、緊急時対応研修、プロジェクト研修等を実施
	本市重要施策への実現に向けての取組	横浜市一般廃棄物処理基本計画に沿った取組、市内中小企業への優先発注等の取組状況等	横浜市一般廃棄物処理基本計画に沿った取組、市内中小企業への優先発注、子育て支援事業等を実施
	地区センター委員会	日時、場所、出席者、議題、意見等	コミュニティーハウス委員会を第1回9月18日、第2回3月19日に実施。
	利用者会議	日時、場所、出席者、議題、意見等	コロナ禍において利用者を集めることを極力避けるため、サークル利用されている方に個別にご意見を伺う。 部屋予約や駐車場等について意見があつた。
	事故等の発生状況	日時、発生状況、対応、再発防止策の検討	事故1件
	損害賠償	損害賠償の発生状況	なし
特筆すべき事項	不可抗力	不可抗力発生に伴う影響	新型コロナウイルス感染症対策に伴う制限(開館時間の短縮等)
	情報公開	件名、申請状況、対応状況	なし
	喫緊の対応が必要又は特に重要な意見、要望	すぐに対応が必要な施設に対する意見、要望	なし
	特に重要な施設の維持管理、修繕に関すること	利用の制限を伴うなど、重要な施設の維持管理、修繕に関する状況	施設入口のドアが重く開きづらい
	サービス向上や経費節減等の取組事項		改善指導事項
	<ul style="list-style-type: none"> ・裏紙の再利用や、自主事業の参加者募集等のチラシサイズを半分に縮小することで経費削減に努めている。 ・スタッフの創意工夫で館内に季節ごとの装飾を施し、来館した利用者が視覚から快適に過ごせるよう工夫をしている。 ・Twitterでこまめに会議室の空き情報の発信を行うことで、常に新しい情報を取り入れられるよう努めている。 		特になし